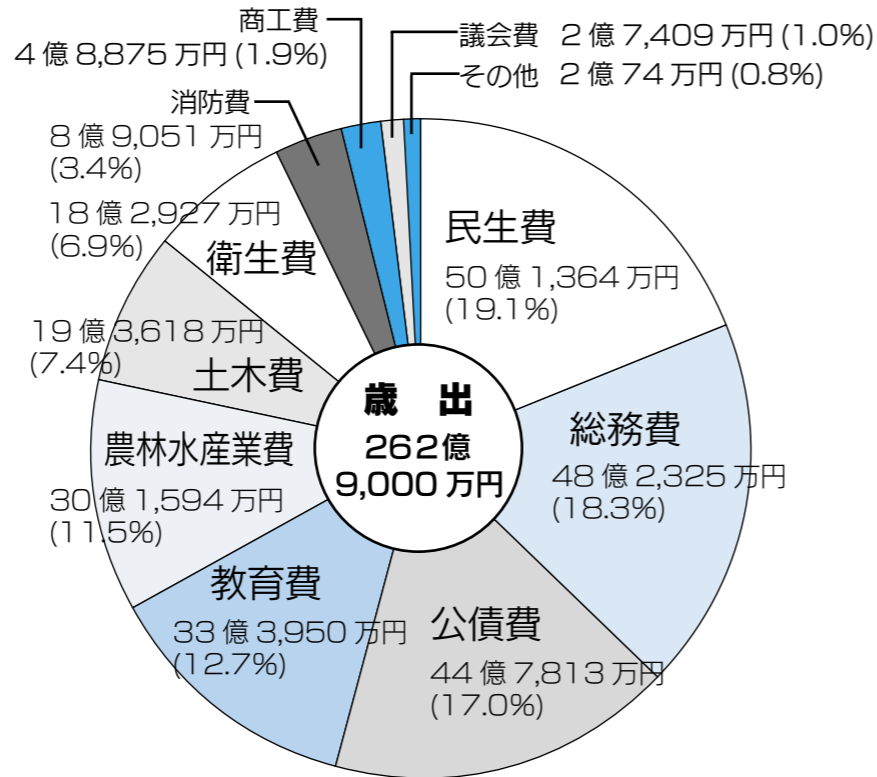


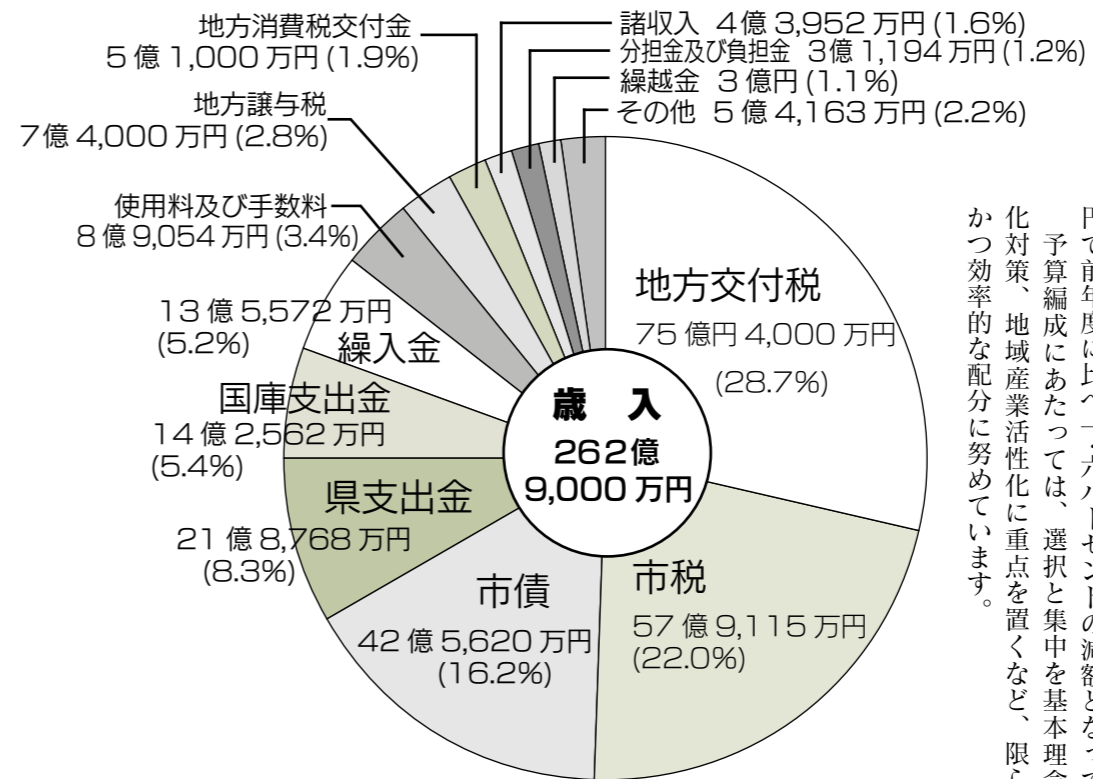
一般会計歳出の概要

歳出を目的別に見ると、右のグラフや下の「市民一人当たり使われるお金」のようになりますが、一方、歳出を性質別に見ると、義務的経費（必ず必要な経費）として、人件費（職員の給与等）46億1,635万円（構成比17.6%）、公債費（市債の償還金）44億7,798万円（同17%）、扶助費（福祉や医療の助成、生活扶助等）23億5,527万円（同9%）で、これらを合計すると114億4,960万円となり全体の43.6%を占めています。

その他、投資的経費（農林水産業施設の整備や土木施設の整備、その他公共施設の整備等）は58億3,417万円です。全体の22.2%を占め、物件費（臨時職員の賃金や委託料等）34億2,055万円（13.0%）、繰出金（特別会計への繰出金）26億3,594万円（10.0%）、補助費等（各種団体への補助金・負担金等）24億7,807万円（9.4%）、維持補修費（公共施設等に係る維持修繕等）3億1,058万円（1.2%）、積立金（各種基金への積立）1億590万円（0.4%）などとなっています。



目的別の歳出構成図



歳入構成図

南あわじ市では、総額五百四十億四千七百八十八万五千円の平成十八年度予算を編成しました。一般会計は、二百六十二億九千万円で前年度に比べ一・六パーセントの減額となっています。予算編成にあたっては、選択と集中を基本理念に、防災、少子化対策、地域産業活性化に重点を置くなど、限られた財源の有効かつ効率的な配分に努めています。

平成 18 年度

一般会計予算額は 262 億 9000 万円

入湯税	軽自動車税	市たばこ税	市民税	固定資産税	市民一人当たりが負担する税額			
温泉に入るときにかかる税 652円	自動二輪、軽自動車などにかかる税 2,851円	たばこの消費に対してかかる税 6,977円	個人の所得や法人の収益などに対してかかる税 33,417円	土地や家屋、償却資産にかかる税 63,036円	10万6933円			
その他	衛生費	土木費	農林水産業費	総務費	教育費	公債費	民生費	市民一人当たり使われるお金
消防、災害復旧、議会、商工観光など 34,235円	ごみの処理、保健衛生、し尿処理など 33,777円	道路や施設の建設・管理など 35,751円	農業・水産業の活性化など 55,689円	人件費や市役所の管理経費など 89,061円	教育や文化、スポーツの振興など 61,663円	市が借り入れている債務の返済 82,688円	社会福祉や生活扶助など 92,576円	48万5440円

※一人あたりの金額は、平成 18 年 3 月 1 日現在の人口 54,157 人で算出した値です

一般会計歳入の概要

歳入で最も多いのは、地方交付税の75億4,000万円（構成比28.7%）で三位一体の改革や昨年の国勢調査による人口の減少等の影響により対前年度2億6,000万円（3.3%）の減となっています。

次に多いのは市税の57億9,115万円（同22%）ですが、税政改正により個人住民税が増額される一方、景気低迷の影響による法人市民税の減少等があり、市民税総額では対前年度969万円（0.5%）の減、固定資産税も評価替え等により7,921万円（2.3%）の減を見込んでいます。

3番目に多いのは、市債の42億5,620万円（同16.2%）で対前年度9億2,750万円（27.9%）の増となっています。なお、平成18年度末の市債残高は458億7,468万円（市民一人当たり約85万）となる見込みです。市債は一般家庭における借金にあたるものですが、一方、預貯金にあたる基金については、本年度に11億9,835万円を取崩す予定で、平成18年度末の基金残高は、27億6,793万円（市民一人当たり約5万円）に減少する見込みとなっています。

当初予算額一覧表

（単位：千円）

会計名	本年度	前年度	増減率(%)
一般会計	26,290,000	26,710,000	△1.6
特別会計	27,757,185	27,931,897	△0.6
国民健康保険特別会計	5,779,814	5,754,045	0.4
老人保健特別会計	6,137,071	5,827,745	5.3
介護保険特別会計	3,866,785	3,955,863	△2.3
訪問看護事業特別会計	58,791	60,408	△2.7
公共下水道事業特別会計	3,684,559	5,012,109	△26.5
農業集落排水事業特別会計	370,081	919,842	△59.8
漁業集落排水事業特別会計	1,268,541	546,884	132.0
サイクリングターミナル事業特別会計	79,868	87,853	△9.1
慶野松原海水浴場特別会計	10,119	10,308	△1.8
土地開発事業特別会計	1,594,753	799,189	99.5
産業廃棄物最終処分事業特別会計	181,718	111,672	62.7
ケーブルテレビ事業特別会計	227,024	267,974	△15.3
水道事業会計	3,369,883	3,244,329	3.9
農業共済事業会計	594,987	676,406	△12.0
国民宿舎事業会計	513,743	518,925	△1.0
広田財産区管理会特別会計	350	420	△16.7
福良財産区管理会特別会計	17,380	16,730	3.9
北阿万財産区管理会特別会計	1,134	1,034	9.7
沼島財産区管理会特別会計	584	600	△2.7
公共用地先行取得特別会計	0	119,561	皆減
合計	54,047,185	54,641,897	△1.1